

議案第24号 令和6年度浜田市一般会計予算に対する附帯決議

「議案第24号 令和6年度浜田市一般会計予算」に計上された「石見神楽伝承内容検討事業」651万6千円は、日本遺産に認定された「石見神楽」の保存・伝承及び市民や観光客等多くの方に知ってもらうための情報発信の内容や機能・手法等の検討を目的としたものである。

当該事業をめぐっては、予算案の提出において、事業名及び事業内容の変更が複数回なされ、議会の混乱のみならず、市民の混乱を招いた。

予算提案は市の政策として、貴重な財源を用いて最大の効果を生む内容を吟味された上でなされるものでなくてはならない。

浜田市議会としては、事業の必要性には理解を示す一方、執行部においては前述の状況を重く受け止め、以下の事項に配慮した予算執行に努めていただくよう強く求めるものである。

- 1 新設される専門部署においてはその目的・役割を明確にし、浜田市議会石見神楽振興議員連盟と連携して効率的かつ効果的な運用を行うこと。
- 2 石見神楽伝承内容検討専門委員会は十分な議論ができるよう必要回数を設けること。その内容については、浜田市議会石見神楽振興議員連盟が行ったヒアリングによって指摘した項目も参考にすること。
- 3 石見神楽伝承内容検討業務委託については、石見神楽伝承内容検討専門委員会における協議内容はもちろんのこと、浜田市議会石見神楽振興議員連盟との協議や関係者等からのヒアリングをもって検討事項を明らかにするとともに、議会に対してその説明を適宜行うこと。
- 4 文化財保存活用地域計画においては、石見神楽の保存・継承に関する事項に触れられ、アクションプランも作成されることとなっている。関連計画等との整合を保持することはもちろんのこと、重複がないよう十分に留意すること。

以上、決議する。

令和 6 年 3 月 18 日

浜 田 市 議 会